

中国 **你好!**

北京通信 Vol.3



福井商工会議所 主事
(中国日本商会 出向)
藤原 卓也

日系企業の新卒採用を支援

中国日本商會が主催する合同面接
會が北京市内の大学にて 4 月 11 日
に開催されました。

毎年 1 ～ 2 回開催する本面接會
は、日系企業の中国における優秀な
人材確保の支援を目的として実施し
ています。日系企業の中国における
現地職員の採用方法は、ウェブによ
る応募や各社単独で開催する説明會
などが挙げられますが、企業と学生
が一堂に会して行われる合同面接會
は他に無く、企業・学生双方にとつ
て効率的に採用・就職活動ができる
貴重な機会となっています。今回
は日系企業 16 社が参加し、今年卒
業予定の日本語学科の大学生・大
学院生ら約 700 人が参加。前回
(2014 年 11 月開催)と比較して



各企業ブースには途切れなく学生が集まりました

参加者が倍増し、当日は履歴書を持
参した学生が流暢な日本語を話しな
がら企業の採用担当者と面接する姿
が見受けられました。

日中関係改善への期待が背景

参加者増大の背景には、日中関係
が少しずつ改善に向かう中、両国の
経済的な結びつきが今後も強まるこ
とへの期待や、最近の日本旅行ブー

ムにより学生やその親の日本への抵
抗感が少なくなったことが挙げられ
ます。また、春節や花見の時期に日
本を訪れる中国人が近年急増してい
ることに伴い、旅行業界や航空業界
において日本語を話せる中国人の活
躍の場が益々広がることへの期待も
背景として挙げられます。

拡大傾向にある中国人の所得

3 月に開催された第 12 期全国人
民代表大会における政府活動報告
の中で、2014 年度の都市部
新規就業者数が前年を上回る 1、
322 万人となり、今年度におい
ても 1、000 万人以上の新規就業
者数を目標とすると表明されていま
す。その一方で、北京市における最
低賃金が昨年度比 1 割程度高まり、
日系企業にとっては人件費の高騰に
よる固定費の増大が懸念されます。
日本の対中投資は 2012 年を
ピークに減少傾向が続き、2014
年は前年比 38.8% 減の 43 億ドル
となり 2 年連続で減少しています。
この要因として、中国における投資
環境の変化を受けて、日系企業の中



熱心に経歴や長所を伝える学生たち

でも特に輸出型企業にとって中国の
優位性が低下していることが挙げら
れます。他方、所得が高まる中国人
消費者をターゲットとした内販型企
業にとっては中国を有望な市場と捉
え、中国市場の開拓を強化する動き
が継続するとみられます。

福井の企業の中でも既に中国への
出店やインターネットを通じた中国
への製品・商品の販売が見受けられ、
中国市場展開には大きな魅力があり
ますが、国が異なることをよく理解
した上での販売対応が必要です。

中国日本商會へのお問い合わせは・・・
福井商工会議所 会員サービス課
TEL 0776(33)8254